



令和5年度

浜松市立浦川小学校グランドデザイン

学校教育目標

「自分らしさを輝かせる子」

第3次浜松市教育総合計画
はままつ人づくり未来プラン

- 未来創造への人づくり
- 市民協働による人づくり



佐久間中学校学区
目指す子供の姿

志をもち、自分らしく、そして
逞しく生き抜く子供

重点目標(合言葉)

「自分から気付き・考え、やってみる子」

～やさしさ かしこさ すこやかさ～

やさしさプラン

かしこさプラン

すこやかさプラン

【温かい心・支え合い】

<多様性の理解>

- 学校だけでなく、地域や社会には、色々な特性をもった人々がいる。それを認め合い、お互いを尊重し合う態度や行動を育む。
(ダイバーシティ教育の推進)

<自己肯定感を高める>

- 友達のよい行いなどを見つれたり、自分の頑張っているところを発表したりする場を意図的につくり、自他ともに認め合う心を育てる。

<地域を愛する心、リーダーの育成>

- 浮森タイムを充実させ、地域を愛する心を育成する。また、高学年として、リーダーとして、自分から思いやりをもった声掛けや的確な指示ができるように支援する。

【確かな学力・学び合い】

<小規模校のよさを生かす>

- 小規模校の特性を生かし、個に応じた学習支援を工夫する。また、振り返りシートを活用し、自己の学びの振り返りと次の課題へ繋がる学びになるようにする。

<言語活動の充実>

- 言語活動を充実させるため、育てたい力を明確にする。話す・聞く・書く・読むの活動をどのような形態で、どのような目的をもってやるのかを考え、単元計画をたてる。

<教科指導の充実>

- 主体的、対話的で深い学びの実現のため、複式授業の充実、学び合いの充実、教科における見方・考え方の育成をしていく。

【健やかな心身・鍛え合い】

<笑顔で挨拶いっぱい>

- 毎朝、全校で挨拶運動を行い、温かい雰囲気の中で一日が始まるようにする。また、自分から笑顔で自然な挨拶ができるよう支援していく。

<自律できる子供の育成>

- 子供が、浦川メディアルールや学校のきまりなどを自分事として捉え、自分たちで課題を見付け、計画を立て行動できるような環境を整える。

<元気な心と体作り>

- 月一回の健康タイムで健康について考えるとともに、業間運動で目的をもって体力づくりを行う。また、部活動においては、心身を鍛えていく。

キャリア教育の推進

思いを伝え合う力 自分を見つめる力 踏み出す力 自らつなげる

教育の情報化の推進

情報活用能力の育成 ICTの活用 情報モラルの育成

学校経営目標

子供も教職員も 笑顔いっぱい 一生懸命
保護者・地域から信頼される学校

子供・保護者・地域に信頼される学校

- 子供、教職員が安心・安全・健康で笑顔いっぱいの学校
- 授業改善、学校行事の充実などを行い、楽しい学校
- 子供一人一人が大切にされ、少人数教育の強みが表れる学校
- 地域・保護者とともにつくる学校
(ボランティアによる学習支援、環境支援の充実)

組織的に取り組む元気で活力ある「チーム浦川」

- 教職員が教育活動に一生懸命で元気に活躍する学校
- 教職員が温かい人間関係の中、専門性や特性など自分らしさを発揮する学校
- 教職員が力を合わせ、チーム一丸となって課題や業務に取り組む学校
- 働き方改革を進め、ゆとりの中で児童と向き合う学校

学 校

市民協働による人づくり

子 供

地 域

浦川小学校学校運営協議会(コミュニティ・スクール)

社会に開かれた教育課程

保護者